

臨床実習指導者 各位

一般社団法人 全国リハビリテーション学校協会

一般社団法人 日本作業療法士協会

公益社団法人 日本理学療法士協会

厚生労働省指定臨床実習指導者講習会（香川県講習会）のご案内

謹啓 皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、理学療法士・作業療法士養成施設指定規則の改正に伴い、令和2年度（2020年度）養成校入学生より評価実習・総合臨床実習における臨床実習指導者の要件として、厚生労働省指定臨床実習指導者講習会の受講が必須となり、香川県講習会を下記の日程で開催する運びとなりました。

作業療法士・理学療法士の養成と教育水準の更なる向上を図り、国民の医療・福祉の発展に寄与するために本講習会への参加をお願い申し上げます。

謹白

テレビ会議システム(ZOOM)を用いた厚生労働省指定臨床実習指導者講習会（香川県）
募集要項・実施要項

1. 開催趣旨

理学療法士・作業療法士養成施設指定規則改正に伴い、臨床実習指導者に理学療法士・作業療法士養成施設における理念と概要、教育原論・人間関係論、リスク管理、コンプライアンスならびにハラスメント防止、臨床実習の手引き、水準と到達目標、見学・模倣・実施のプロセスならびに指導ポイント、診療参加型臨床実習における学生評価等を教授し、臨床実習指導における教育の質の向上を図り、もって国民の医療・福祉の発展に寄与する。

2. 開催日程

令和7年6月28日(土)～6月29日(日)

令和7年6月28日(土) 8:20～18:00 (8:00 受付)

令和7年6月30日(日) 8:30～16:00

3. 方法

テレビ会議システム(ZOOM)を用いた web 研修会

4. 募集人員

50 名

5. 受講資格

実務経験 4 年以上の作業療法士、理学療法士（産休・育休・病休など休職期間を除く）

● **パソコン(PC)での参加が必須。共有は不可(1 人一台)。タブレット不可。**

Word、Excel を使用し、画面共有しながらディスカッションを行います

● **個人のメールアドレスを所持し、個人の PC を用いて受講できる通信環境(Wi-Fi もしくはケーブル)があり、全日程の参加**が可能であること。

※ なお、申込後は、PC の動作確認や通信環境安定性の確認を行なってください。

全日程の継続した参加ができない場合は、修了が認められませんのでご注意ください。

6. 参加費

日本作業療法士協会員かつ各都道府県作業療法士会員 1000 円(資料代)

日本理学療法士協会員 1000 円(資料代)

上記に当てはまらない非会員 8000 円(参加費)+1000 円(資料代)

※ 香川県作業療法士会は、インボイスを発行するための「適格請求書発行事業者」の登録を受けておりません。登録番号を記載した領収書の発行ができませんので、振込の際に発行される領収書のみとなります。

7. 申し込み方法

下記申込フォームから、必要事項を記入の上、送信してください。

参加申込に記載したメールで今後はこちらにご連絡いたします。

なお、メールアドレスは資料(Word、Excel)等添付ファイルを受け取ることができるアドレスをご使用ください。携帯電話のアドレスでは、こちらからのメールを受信できない事例が多発していますのでご注意ください。

<https://forms.gle/TFLtYBywGv5NjcmR6>



8. 申し込み受付期間

令和 7 年 3 月 25 日(火) ～ 4 月 18 日(金) ※締め切り厳守

9. 問い合わせ先

香川県作業療法士会教育部（担当：小松）

E mail : kagawa.education@gmail.com

2025年度 厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会(香川県)プログラム

<1日目>

8:00～	受付
8:20～8:30	開会 オリエンテーション(講習会の進め方)
8:30～9:00 (30分)	講義1 理学療法士、作業療法士養成施設における臨床実習制度論 意義・目的・内容・仕組み
9:00～10:00 (60分)	演習1 一般目標と行動目標
10:00～10:05 (5分)	休憩
10:05～11:05 (60分)	講義2-1 臨床実習指導方法論① 学生の特徴と対応 対象者の捉えかた 臨床実習指導のあり方
11:05～12:05 (60分)	講義2-2 臨床実習指導方法論② 見学・模倣・実施プロセスと指導ポイント コーチング・ティーチング
12:05～12:20 (15分)	休憩
12:20～13:50 (90分)	演習2 基本的態度・臨床技能・臨床の思考過程の見学・模倣・実施の実践
13:50～13:55 (5分)	休憩
13:55～14:25 (30分)	講義3 臨床実習における管理・運営 臨床実習の基本構造、ハラスメント、リスク管理、個人情報保護
14:25～15:25 (60分)	演習3 ハラスメント防止
15:25～15:30 (5分)	休憩
15:30～16:30 (60分)	講義4 臨床実習における学生評価 教育評価の意義 学生評価とは 評価の側面と役割(OSCEの活用)
16:30～18:00 (90分)	演習4 臨床実習における学生評価の実際 重点ポイントの整理および実習遂行が困難な学生への対処法

<2日目>

8:30～9:00 (30分)	講義5 職業倫理および連携論 多職種連携・チームワーク論、卒後教育との関連
9:00～10:00 (60分)	演習5 多職種連携
10:00～11:00 (60分)	講義6 臨床実習指導方法論③ 生活行為向上マネジメント(MTDLP)
11:00～11:15 (15分)	休憩
11:15～12:45 (90分)	演習6-1 MTDLPによるマネジメント過程の実践
12:45～12:50 (5分)	休憩
12:50～14:20 (90分)	演習6-2 事例報告書の作成 事例報告書の作成指導・報告の仕方 臨床思考過程の理解と指導
14:20～14:25 (5分)	休憩
14:25～15:55 (90分)	演習7 作業療法参加型臨床実習の理解 作業療法参加型実習のあり方 臨床実習プログラムの立案
15:55～16:00 (5分)	閉会・事務連絡

* 演習2と演習6-1は昼食を取りながら実施致します。